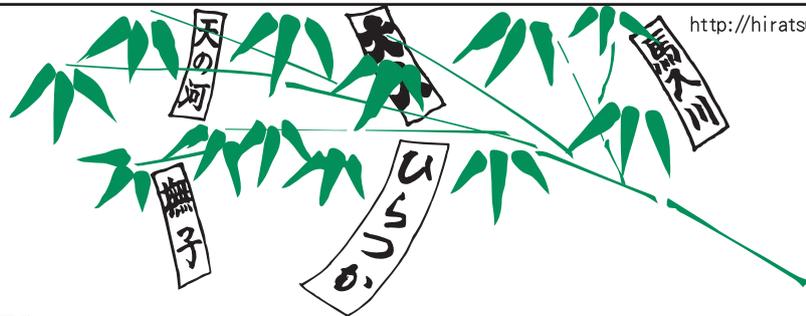




2013~2014年度 国際ロータリーテーマ  
**ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES**  
 「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」



<http://hiratsuka-rotary.jp>

# HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 牧野國雄 ● 副会長 常盤卓嗣 ● 幹事 清水 裕 ● 会報委員長 青山紀美代 (2013~2014年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

**第2949回例会 2014年6月12日 グランドホテル神奈中 週報第2949号**

## 本日の卓話者ご紹介

RI 第2780地区 第8グループガバナー補佐  
 桐本 美智子 様 (平塚RC)



## 卓話

### ガバナー補佐として一年を振り返って

第8グループAG 桐本 美智子

大変頼りないガバナー補佐でしたが、結果的には第8グループとしては優秀なグループとして終わる事ができ、誇りに思っております。ホームクラブの会員だけでシドニー国際大会に9人も参加した事でも分かる様に、その協力体制には並々ならぬものがありました。End Polio Nowの募金運動でも百万円近い寄付をする事が出来ました。会長幹事会では何事も一番先に行動して下さった平塚湘南RCにとっても感謝しています。

また、他のクラブの補佐の方々、チームワークよろしく、様々な面でいろいろ助けて下さり、心からお礼を申し上げます。

最初の頃は「これから起こる経験した事の無い困難を乗り越えて行くのだ」と緊張しておりましたが、沢山の方々に助けて頂き、楽しく終わる事が出来ました。楽しい思い出と、ロータリーをより深く学べた事に感謝しております。

ホームクラブの皆様、お世話になり有難う御座いました。

\*入会記念の卓話をしていなかったの、少しお話したいと思います。

### 「右脳で描け」 一絵を描くきっかけについて

桐本 美智子

私がガラス絵を描くことを仕事にするようになったのは、エドワード先生との出会いが大きいと思います。

「右の脳で描け」という本を出版されました。脳学者で画家でもあります。

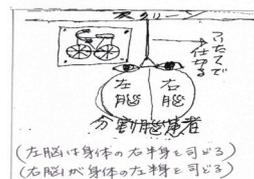
先生の論文には、絵を描くというのは技術的には線を引くより簡単なことで、右の脳で描けばいいと書かれています(固定概念を取り去る事)。

昔から西洋の詐欺師は小切手のサインを真似るのに逆さにして写しとり練習したそうです。

難しいドガの踊り子のデッサンなども、子どもたちや左脳の障害者たちに逆さにして3センチずつ模写してもらいますと、(本人は何を書いているのか分からない状態でおこないます)最後にひっくり返してみると見事にデッサンが出来上がっているというわけです。3センチの空間のなかで、本人は訳がわからない線をひたすら真似て描くだけです。この事は30年間、3歳から90歳までのあらゆる人々に絵を教えました私の実体験でもあります。

昔のことですが、てんかんの患者が発作を止めるために左と右の脳の連絡路である神経を切り取るという治療をしました。その方たちは分割脳患者といって左脳と右脳の働きを連携することができず、バラバラに働きます。世界中の学者たちが研究し、分割脳患者の左脳と右脳それぞれの脳がどんな働きをするのかを調べました。

#### 「分割脳患者実験一つの例」



右目には何も見えない。  
 左脳が右脳を抑えて「何も見えない」と答える。  
 左目は右脳が見えているので、絵を描くとバイクの絵を描く。  
 「なんで？」左脳が言い、  
 右脳が首をふらせる。

## <出席報告>

本日 6月12日	会員数 62名	対象者 57名	出席者 47(44)名	出席率 77.05%			
前回 5月29日	会員数 61名	対象者 57名	出席者 42(39)名	出席率 70.00%	MUP 7名	計 49名	修正率 81.67%

現代では、

右脳が「感覚的、比喩的なもの、創造性、空間、空想」などを主に感じ取ることがわかっています。

左脳は「時間、段階をおって記憶、学習、言語、分析」言語野を司る左は右より表現することは得意で、しばしば右脳を抑えることがあるそうです。

「あの人の言ってることは理路整然としているけれど、どうしても納得がいかない」と思うときは右脳が感じていても左脳が周囲の状況などの分析により抑えて表現できないでいるのです。

つまり、学者は左脳で得た知識を右脳に移動させて新しい方式を生み出したりひらめいたりします。右脳のはたらきは高等数学などには最も必要だと言われています。

芸術家は右脳で感じた感性を左に移行して分析し、表現します。

驚いたことに移行するときを使うエネルギーは2000カロリー以上も使うそうです。

左右の脳を通わせる神経の働きは健常者で、男の人より女の人の方が倍も多いのです。小笠原先生に伺って見たところ、先生のお話では味覚も右脳で感じるのだそうです。

司馬遼太郎さんの播磨物語のなかで黒田官兵衛のことをこんな風に表現しています。「ものを考えるのは、全て理性的頭脳であるというのは、極端であると思う。むしろ、人間の感受性であることのほうが、割合としては大きいであろうと思う。人によっては、日常の知能の代理をし、そのほうが誤りは少ないということもありうる。ただし、感受性が知能を代用するには、私心の曇がなくてはならず、常に透明度を持った、心であらねばならない」

絵を描くのに最も重要なのは詩人のこころです。

自然界のあらゆる生命体の形には、すべて美しい法則があります。

それらをよく、観察し、感じて、感動しなければ良い絵はできあがらないでしょう。固定概念を捨てて何か新しい考えを生み出すなら、右脳を使い日頃からよく観察し感動して、たまには愛するものの絵を書いてみてはいかがでしょうか。

## <委員会報告>

### ●親睦委員会 鈴木忠治副委員長

6/26(木)新会員歓迎夜間例会を開催致します。準備のため出欠席を確認させていただきます。

時 間：18:00～20:00

場 所：例会場

## <幹事報告>

### ◎第2回次年度地区IA委員会

#### 第1回IA合同会議のご案内

日 時：6/14(土) 13:00～13:50 委員会

14:00～17:00 IA合同会議

場 所：第一相澤ビル6F

\*豊川委員長が出席します。

## 新会員紹介

岩津雅晴様

(野村證券(株)平塚支店 支店長)

### 家族構成

妻、3人の男児(大学1年、中学2年、小学6年)の5人家族です。

### 略歴

福岡市生まれ、昭和62年熊本大学法学部卒、野村證券に入社。以来、徳山支店、研修部、宇都宮支店、大阪営業部、営業企画部、福岡支店、上本町支店長、熊本支店長、営業企画部(北日本地区担当エリアマネージャー)、平塚支店長、丁度10回目の転勤となります。

### 趣味/特技

家とボクシングが趣味です。

家は3年前に大阪に持ちました。7年前から単身赴任が続いているので、家に泊まったことはありません。

ボクシングは学生時代から(途中休みはあるものの)今でも続いています。週末は大阪のアマチュア専門のボクシングジムに時々通っています。

### 好きな言葉

「楽しんでる奴には敵わない」です。楽しむためには努力しよう、と考えています。

以上 この度は伝統と格式ある平塚ロータリーのお仲間に加えて頂き感謝申し上げます。

微力ですが、平塚ロータリー繁栄に貢献できますよう努めます。

何卒宜しくお願い致します。



## <メイクアップ> 7名

桐本美智子・吉柳恵子・清水雅広・柳川正人  
三荒弘道・柏手 茂・鳥山優子 会員

## <本日のスマイル> 16名

## <ゲスト> 5名



★花巻RCより一 <sup>きちろう</sup>滝田吉郎会長・吉田 <sup>かずひろ</sup>和洋幹事・立花 <sup>のりひさ</sup>徳久副幹事・上田 <sup>ゆたか</sup>穰  
60周年委員長

「先日は当クラブ例会へご出席いただき、有難うございます。本日は御礼かたがた、次年度創立60周年を迎えるにあたり、式典開催の時には是非ご出席いただきたく、お願いに参りました。」

★平塚北RCより一 <sup>いさむ</sup>次年度第8グループガバナー補佐 加藤 勇 様(平塚北RC)

「桐本AGに代わり、次年度ガバナー補佐を務めます。ご挨拶に参りました、よろしく願い致します。」

## <ビジター> 0名

## <卓話・行事予定>

6月26日(木) 新会員歓迎夜間例会 18:00～  
時間：18:00～20:00

場所：例会場と同じ

7月 3日(木) 新役員挨拶

10日(木) 入会記念卓話 増田尚文会員

17日(木) シドニー国際大会報告

## <市内例会変更>

平塚西 6/25(水)⇒6/22(日) 納会(移動)